

提出日（和暦・西暦どちらでも可）→令和7年XX月XX日

（宛先）小松市長

記入例

認定申請時の居住地が登記等の関係で提出する住民票と異なる場合は実際の居住地で記入

申請者 現住所 ○○県○○市○○町XX丁目XX番地
（フリガナ） コマツ タロウ
氏名 小松 太郎
電話 090-XXXX-XXXX

小松市空き家有効活用奨励金認定申請書

契約書ベースではなく実動日

付の対象となる住宅の認定を受けたいので、小松市空き家有効活用奨励金交付要綱第6条の規定により必要書類を添えて申請します。申請にあたり、奨励金認定に必要な税関係情報の記録、住民記録および他制度との併願申請等を市長が調査することに同意します。

改修工事の契約日

改修する物件の所在地	小松市○○町XX番地		
空き家バンク・さかさまバンク登録番号	(不明の場合は担当者にお問い合わせください)	契約年月日	令和7年XX月XX日
工事請負額（税込）	765,000 円	他の定住促進制度との併用	(有・無)
工事予定日	(着手) 令和7年 XX月 XX日 ~ (完成) 令和7年 XX月 XX日		
売主もしくは借主が3親等内の親族である	(はい・いいえ) ※はいの方は本奨励金の対象外です。		

賃貸物件の改修 必要書類→	1. 建物の所有権が確認できるもの（登記事項証明書など）の写し
	2. 工事請負契約書の写し
	3. 工事費用の内訳書、または見積書の写し
	4. 付近見取図、平面図（改修工事箇所を図面上に明記）
	5. 現況写真（改修工事対象箇所全て）

購入者の加算チェック⇒	* 市外からの転入加算* (有・無) ※認定申請時点で小松市外に居住の方のみ対象
購入物件の改修 必要書類→	1. 建物の所有権が確認できるもの（登記事項証明書など）の写し
	2. 売買契約書の写し
	3. 工事請負契約書の写し
	4. 工事費用の内訳書、または見積書の写し
	5. 付近見取図、平面図（改修工事箇所を図面上に明記）
	6. 現況写真（改修工事対象箇所全て）
	7. 住民票（世帯主）

認定申請は
工事着工前までに行ってください

※消えるペンの使用は一切不可

* 上記以外にも書類の提出が必要な場合があります。

提出日（和暦・西暦どちらでも可）

→ 令和7年××月××日

（宛先）小松市長

記入例

申請者 現住所 ○○県○○市○○町××丁目××番地
（フリガナ） コマツ タロウ
氏名 小松 太郎
電話 090-××××-××××

認定通知書の右上の日付を記入

小松市空き家有効活用奨励金認定 変更・中止 届出書

令和7年××月××日付けで認定を受けた事業について変更が生じたので、小松市空き家有効活用奨励金交付要綱第8条の規定により、必要な書類を添えて届け出します。

※変更もしくは中止に☑をして、変更の場合は下表に変更内容を記入してください。

- ☒ 変更（申請内容の変更）
- ☐ 中止（事業の中止・申請の取り止め等）

改修する物件の所在地	小松市○○町××番地		
空き家バンク・さかさまバンク登録番号	（不明の場合は担当者にお問い合わせください）	契約年月日	令和7年××月××日
工事請負額（税込）	987,000 円	他の定住促進制度との併用	（ 有 ・ 無 ）
工事予定日	（着手） 令和7年 ××月 ××日 ～（完成） 令和7年 ××月 ××日		
売主もしくは借主が3親等内の親族である	（ はい ・ いいえ ） ※はいの方は本奨励金の対象外です。		
改修工事の内容 （工事箇所、見積額など）	（変更内容を記載、もしくは別紙提出） 工事箇所が追加になり、工事費も765,000円→987,000円に増額になった。 （詳細は変更後の見積書を参照）		

添付書類

1. 変更内容がわかるもの

※消えるペンの使用は一切不可

様式第 4 号（第 9 条関係）

（宛先）小松市長

記入例

提出日（和暦・西暦どちらでも可）

令和 7 年××月××日

新しい住所を記入

申請者 住所 小松市〇〇町××番地

（フリガナ） コマツ タロウ

氏名 小松 太郎

電話 090-××××-××××

小松市空き家有効活用奨励金交付申請兼実績報告書

小松市空き家有効活用奨励金の交付を受けたいので、小松市空き家有効活用奨励金交付要綱第 9 条の規定により下記の書類を添付して申請します。申請にあたり、奨励金交付に必要な税関係情報の記録、住民記録および他制度との併願申請等を市長が調査することに同意します。

賃貸物件の改修 必要書類→	1. 工事にかかる領収書の写し、又は振込受付書の写し
	2. 小松市完納証明書
	3. 完成写真（改修工事対象箇所全て）
	4. 交付請求書と、通帳表紙の裏面の写し ※交付請求書には住所、氏名、電話、口座情報のみ記入してください。

購入物件の改修 必要書類→	1. 工事にかかる領収書の写し、又は振込受付書の写し
	2. 転居後の住民票（世帯全員分で続柄の記載があるもの） ※認定申請時から変更が無い場合は不要
	3. 小松市完納証明書 ※18歳以上の世帯全員分の証明が必要です。
	4. 完成写真（改修工事対象箇所全て）

交付申請は
支払い完了後3ヶ月以内に行ってください

※消えるペンの使用は一切不可

* 上記

(別紙1)

記入例

(宛先) 小松市長

空き家有効活用奨励金にかかるコミュニティ参画の覚え書き

私儀、今般、空き家有効活用奨励金制度の利用にあたり、町内コミュニティ組織の形成の促進のため、地域における安全で安心な住みよいまちづくりに関する活動に対して、既存のコミュニティ組織に加わることを約束します。

提出日(和暦・西暦どちらでも可)

令和7年XX月XX日

申請者

住所

小松市〇〇町XX番地

新しい住所を記入

氏名

小松 太郎

電話

090-XXXX-XXXX

※消えるペンの使用は一切不可

記入例

（宛先）小松市長

年 月 日

記入しない

申請者 住所

小松市〇〇町××番地

新しい住所を記入

氏名

小松 太郎

電話

090-××××-××××

記入しない

小松市空き家有効活用奨励金交付請求書

年 月 日付け小松市指令第 号で確定通知のあった小松市空き家有効活用奨励金について、小松市空き家有効活用奨励金交付要綱第11条の規定により、下記の金額を請求します。

記

記入しない

請求額

円

（銀行・信用金庫等） （支店、出張所等）

口座	金融機関名	〇〇銀行	〇〇支店
	預金種目	1. 普通	2. 当座 3. 貯蓄預金
振込先	口座番号	XXXXXXXX	
	口座名義（カナ）	コマツ タロウ	

※消えるペンの使用は一切不可

※振込先は申

※通帳に記載されている方を明記してください。